

Hm助成支援団体のご紹介

NPO 法人 BUKATSU

理事長 しまもと ともゆき 島本 智之さん

障害福祉サービスを利用できない、引きこもりがちな子どもたち(はざまの子どもたち)に対して、地域にある公民館や集会所などを利用し、いろいろな運動支援やイベントなどを行うことで、将来的な鬱病などの二次障害を予防し、みんなが安心して暮らせる地域づくりを目指し「NPO法人BUKATSU」は令和3年に設立しました。

「もともと、私は障害福祉に携わっており、もっと子どもたちのために何かできればと思い始めました」と理事長の島本智之さん。法人名は、学生時代から空手に取り組んでいた島本さんが、武道をもって活発な人間作りと、地域住民と一緒に居場所づくりをしたいとの思いから名づけました。

子どもたちが安心して利用できる居場所作りを

設立当初から、コロナ禍で思うように活動が出来ない中、緑井地区近隣の公民館や集会所を中心に、まずは小学5年生以上を対象に「中組・空手くらぶ」と「ストレッチ・筋トレ教室」の2教室をはじめました。

「はじめは、活動プログラムの組み立てや指導内容に悩み苦労しました。特に参加する子どもたちは、身体や心に生きづらさを持っています。体調にも波があり、情報を与えすぎると逆に混乱する場面も多々ありました。そんな中、スタッフの一員でも

ある娘が発した『そんな子どもたちが安心して来れる場所にするのが、目的じゃないの?』その一言に気づかされました」と島本さん。子どもたちが無理なく気軽に継続して来れる環境を目指して、活動しています。

また新たな取り組みとして、幼稚園の年少・年中の発達障害を持つ子を対象に、療育サッカーを行っている団体との協業にもチャレンジしています。「私たちの活動は、一人ひとりをケア、サポートするために少人数が絶対的な条件です。無理をすると、子どもが戸惑い上手いきません。無理せず、焦らず少しずつ、そして長く続けて多くの人に知ってもらいたいと思います」と島本さん。

日常的に「生きづらさ」を感じている子どもたちに、社会の中で他人と交わり、共に生活していくのに必要な能力を身につけるための居場所づくりを、地域住民と共に作る活動は、これからますます必要となってくる、多様性の社会の実現のための、大切な一歩だと感じました。



▲「中組・空手くらぶ」の様子

宿題やつつけ隊

代表 まつおか かずき 松岡 和貴さん

平成29年に、広島市佐伯区内の4学区(五日市・五日市中央・五日市南・五日市東)の学習塾に通っていない小学生を中心に、無料学習支援を行う目的で「宿題やつつけ隊」は設立しました。

大学生時代のボランティア活動で、子どもと触れ合うことにやりがいを感じるようになり、現在は小学校の学習指導員を務める代表の松岡和貴さんが、教育格差の解消、地域コミュニティの創出を目的に始めました。

活動は、毎週月曜・木曜・金曜の放課後、土曜の午前中に、4学区内の公民館等で団体に登録している指導ボランティア約20人が交代で、子どもたちの算数や国語の宿題をみています。

「指導ボランティアの多くの方々は、教職経験や免許を持っていない地域の人です。皆さん、地域を見守り、子どもが大好きな人ばかり。住宅地が多いこのエリアは、共働きの家庭も多く、保護者の方からも助かっているとの反響をいただいています」と松岡さん。指導ボランティアの方々は、自分の孫のような



▲子どもたちの学習の様子

気持ちで子どもたちに優しく接しています。

学びの場を通して、地域コミュニティを創出 学力向上、教育格差の解消に

通っている子どもたちの保護者とは、LINEで学力向上の進捗具合をきめ細やかに情報共有。子どもとボランティアのコミュニケーションの場、また通ってくる子どもの学力向上にも繋がって、松岡さんが目指していた効果が出ているそうです。

現在は、4会場で約80人の子どもたちが通い、学校の宿題以外にも、市販の参考書やテキストを活用しながら、学校のペースに合わせて自主勉強にも取り組ませています。しかし、コロナ禍の関係もあって会場への人数制限もあり、希望しながらも通えない子どもがいるのも課題としてあるそうです。

「順番待ちの子どもたちのために会場・参加人数を増やすのはもちろんですが、今後は、会場での直接指導以外にも、こちらで作成したテキストを子どもに提供する自宅学習支援活動を展開し、子どもたちが意欲的に学習に取り組んでいける環境を作っていきたいです」と松岡さん。

学びの場を通じて、世代を超えた地域コミュニティ創出と、社会問題にもなっている教育格差解消に取り組む姿は、子どもたちの未来のための大切な活動に間違いありません。

えほんとおそびのちいさな部屋

代表 おおくぼ ちか 大久保 千佳さん

コロナ禍において、外出や人との接触が制限されはじめた令和3年6月に設立した「えほんとおそびのちいさな部屋」。家に閉じこもり、密着育児やワンオペ育児でストレスを抱えることがないよう、未就園児の親子が笑顔になれる環境を提供しています。



▲スタッフ

「子育てのカタチが変わってしまい戸惑う親たちの力になりたいと、居ても立っても居られなかった」と話す代表の大久保千佳さん。「自分たちが楽しいと思うこと」をモットーに、児童発達支援センターでの勤務経験や、おもちゃコーディネーター®の資格を持つ専門性の高い保育士3人で運営。年齢に合わせた絵本の読み聞かせや、自宅でも楽しめる遊びの提供、子育て相談など手厚いサポートを行っています。「丁寧に向き合いたい」との思いからクラスは少人数制。参加者からの信頼も厚く「楽しみにしています、という声が聞けるとこちらまで嬉しくなります。次回の予約をして帰ってくださる方も多いです」と大久保さんから笑みがこぼれます。

絵本を通して親子が楽しく 安心して過ごせる場所

クラスは1時間。その場に慣れるため親子でのふれあい遊びからスタートします。自宅でも簡単に楽しめる遊びを選ぶことが重要で、その場の楽しい雰囲気が自宅でも継続できるようプログラムされています。



▲絵本の読み聞かせの様子

さらに、参加者に合わせて選別した今月の絵本、4月から継続しているメインの絵本、と読み聞かせが続きます。子どもの記憶にアプローチするため、同じ絵本を繰り返し読み聞かせすることは、前回は思い出したり、続きが気になったりと、想像力が引き立てられるといいます。「絵本は年齢ごとに受け取り方が違うので何歳でも楽しめると思います。また親たちからのリクエストで絵本選別のアドバイスも行っています。

「子どもが笑顔でいてくれると親も安心しますよね。それは逆もいえることで、親が笑顔だと子どもも笑顔になる。笑顔って伝染するんですよ」と話す大久保さん。これからも多くの親子の笑顔を増やすために、3人は意欲的に活動を続けていきます。

公益信託広島市
まちづくり活動支援基金
ひと・まち広島
未来づくりファンド
ふむふむ²
Hm

(公財)広島市文化財団では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、市民、企業、行政の協働によるまちづくりを推進するための仕組みづくりとして、公益信託による基金「ひと・まち広島未来づくりファンドHm(ふむふむ)」を設けています。

この基金は、心豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行っており、助成先は、学識経験者などで構成する運営委員会が公開審査し、決定します。

これまでの助成団体や助成額等については、(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部のホームページでご覧いただけます。

HP <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

寄付のお願い

ひと・まち広島未来づくりファンドHm(ふむふむ)は、市民・企業・行政が力を合わせて、市民のまちづくり活動を長期にわたり支えていくために設けられた基金です。私たちの住む広島をよりよくしていくために、できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いします。

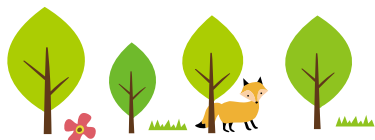
振込先 広島銀行広島市役所支店／別段預金 No.3000017

口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口

※手数料は自己負担となります。
※この公益信託への寄付に対して税の減免はございません。
※頂戴したご寄付は、毎月末日締めにて集計し、翌月の5日(休日の場合は翌営業日)に基金へ寄付させていただきます。



基金の愛称「Hm(ふむふむ)」とは…【ひと(Hito) まち(Machi) 広島(Hiroshima) 未来づくり(Miraizukuri) ファンド】の略で、頭文字(HM)をとって「ふむふむ」と読みます。【ひと】と【まち】をつなぎ、【広島】の【未来】を創造するファンドで、みんなが「ふむふむ」と納得しながら共感が広がっていくまちづくりをイメージしています。



情報の森



イベント

第73回全国選抜マリンバ大会

全国から選抜されたマリンバ奏者のソロと多彩なアンサンブル、クラシックの名曲からオリジナル作品の祭典をお楽しみください。

日時 12月4日(日) 正午～午後4時 ※開場：午前11時半

場所 上野学園ホール(広島市中区白島北町19-1)

入場料 1,000円 全席自由席

チケット取り扱い エディオン広島本店
プレイガイド、ウッドワンさくらびあ事務室

主催 日本マリンバ協会

問合せ 日本マリンバ協会広島支部浅田
☎082-271-1477

URL <http://marimba.hiroshima.jp/>

ひと・まち広島未来づくりファン ドHm中間活動報告ロビー展

広島のまちづくり、市民社会づくり活動団体を支援するHm(ふむふむ)。助成を受けたの16団体が、半年間の活動をロビー展示でご報告します。

日にち 11月30日(水)～12月11日(日)

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(広島市中区袋町6-36) 南棟1階ロビー

問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係
☎082-541-5335

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

三滝少年自然の家からのお知らせ

④さたばーのクラフト教室

自然木を使っの干支の置物づくり!

日時 令和5年1月7日(土)
午前の部：午前9時半～11時半
午後の部：午後1時半～3時半

内容 自然物を使用したクラフトを通し、三滝の里山の自然に親しむとともに親子の絆や交流を深める。

定員 各20人程度(先着順)

対象 小学生とその保護者

参加費 作品1つにつき150円と保険代30円(人数分)

申込受付期間 令和4年12月1日(木)

～12月15日(木)

申込 電話申込 午前9時～午後5時
⑧三滝自然ファミリーランド

三滝で自然と触れ合いながら家族の思い出を作りませんか。

日にち 令和5年1月8日(日)～9日(月・祝) 1泊2日

内容 野鳥、植物、星空など三滝の自然を野外での遊びや観察を通して自然に親しむとともに家族の絆を深める。

定員 8家族30人程度(定員を超える場合は抽選)

対象 年長児相当以上の子どもとその保護者(対象年齢未満のお子さんを連れて来ることはできません。)

参加費 2,200円(食費、保険料、資料代、薪代等)

申込受付期間 令和4年12月1日(木)～12月12日(月) ※必着

⑨親子で星空観察&夜景を楽しもう in 三滝

天体望遠鏡などを使用して、星空や夜景を楽しんだり、星空観察に必要な知識などを家族で一緒に学んだりします。

日時 令和5年1月14日(土)
午後6時～8時

内容 星空についての講義、観察など

定員 20人程度(定員を超える場合は抽選)

対象 小学生以上の子どもとその保護者(対象年齢未満のお子さんを連れて来ることはできません。)

参加費 1人50円(保険代、資料代など)

申込受付期間 令和4年12月1日(木)～12月15日(木) ※必着

⑩三滝自然ワンダーランド

自然散策、キャンプファイア、クラフトなどの自然体験活動や、集団宿泊生活を体験します。

日にち 令和5年3月4日(土)～5日(日) 1泊2日

内容 自然散策、キャンプファイア、クラフトなど

定員 36人(定員を超える場合は抽選)

対象 小学校3年生～6年生

参加費 2,200円(食費、保険料、資料代、薪代等)

申込受付期間 令和5年1月1日(日)～1月15日(日) ※必着

※④～⑩共通事項

申込 ④電話申込のみ。⑤～⑩ホームページのWEBフォームからか、事業名、住所、電話番号、参加者の名前とふりがな、性別、年齢、学年、保護者名を記入し、84円切手を貼った返信用封筒長形3号で宛先を記入)を同封して「三滝少年自然の家」まで郵送で申し込んでください。

開催場所・申込・問合せ 広島市三滝少年自然の家(〒733-0802 西区三滝本町一丁目73-20)

☎082-238-6301

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/mitaki-c/>

青少年センター

④ロビー劇場

青少年センターロビーで行う若きアーティストによるフリーライブです。

日時 令和5年1月14日(土)
《開演》午後6時
※開場午後5時半

場所 青少年センターロビー

定員 15人(先着順)

入場料 無料

申込 不要

共催 ロビー劇場実行委員会

⑥交流スペースすきっぷりはうす

くつろぎのひと時をお過ごしください。

日時 令和4年12月17日(土)、令和5年1月21日(土)、2月18日(土)、3月18日(土) 以降毎月第3土曜日
午後2時～4時

場所 青少年センター中2階自販機コーナー

内容 14:00～「すきっぷりはうすの読書会」

テーマは毎回変わります。好きな本、漫画等1冊以上持参の上、本のお話をゆる～く語り合しましょう。

・定員4人

・参加費100円(ワンオーダー)、マスク着用

・持参物おすすめの本を1冊以上持ってきてください。

15:00～「なごみのラジオ」

・ミニFMラジオ放送(FM85.0MHz)

対象 どなたでも

申込 不要

⑨オンラインこねらCafé ～ともだち ネット～

Zoomを使ったオンラインワークショップを行います。

各月のテーマは、12月はシフォンケーキ作り、2月はフォンダンショコラ、3月は手作り豆腐の予定です。

日時 令和4年12月3日(土)、令和5年2月4日(土)、3月4日(土) 以降毎月第1土曜日
午後2時～4時(午後1時半より入室可)

場所 自宅

定員 5人

参加費 無料

対象 どなたでも(小学生は保護者同伴。)

申込 ①本番5日前の月曜日までに窓口・メール・電話・公式LINEでお申し込みください。※名前、電話番号、当日利用する端末のメールアドレスをお伝えください。

②青少年センターから、招待メールと準備リストを送ります。

③送られてきたメールにあるURLよりログインをお願いし



公式LINE

⑩第八回中国ブロック劇王決定戦

観客と審査員の投票でナンバーワンを決めるコンペティション。制限時間は15分。賞金もなし。与えられるのは栄誉のみ。さあ祭りの時間だ。15分が秘める無限大の可能性を。これが演劇の力だ。

日時 令和5年1月29日(日)
午前10時～午後8時

場所 青少年センターホール

内容 予選A(初出場)ブロック午前10時、予選Bブロック(経験者)午後2時、決勝戦!!午後6時

定員 600人

入場料 前売り1,500円(当日2,000円)、高校生以下500円

申込方法 ①CoRichチケット予約フォーム <https://ticket.corich.jp/apply/197738/>

②メール予約 gekioh.chuugoku@gmail.com

件名「チケット予約」として、券種(一般・高校生以下)・鑑賞ブロック・枚数・お名前(ふりがな)・電話番号をお知らせください。

共催 広島演劇協会(090-3632-7853)

⑨ヤングフェスタ2023

毎年盛大に開催される広島市青少年センター全館挙げてのいわば青年のための文化祭

日時 令和5年3月11日(土)・12日(日) 午前10時～午後5時

場所 青少年センター

内容 青少年センターを利用している青年が中心となってブースを展開
○ホールや館内でのダンス、演劇、音楽、各種パフォーマンスショー、など、小・中・高校生、大学生から社会人まで、本気で魅せます!

○体験コーナーも充実!

参加費 無料(ただし、各ブースで実費負担)

共催 ヤングフェスタ2023実行委員会

⑨広島わかもの映画祭

事前に募集した「若者たちが制作した映画」、「若者たちを撮影した映画」をヤングフェスタ2023で上映します。

日時 3月12日(日) 時間調整中

場所 青少年センターホール

内容 自主映画の上映

入場料 無料

共催 わかもの映画祭実行委員会

※④～⑩共通事項

問合せ 広島市青少年センター(広島市中区基町5番61号)

☎082-228-0447

広島プロミシングコンサート 2022

今年6月に開催した「広島市新人演奏会」で優秀演奏者に選ばれた新進音楽家4名と広島交響楽団の演奏を同時に楽しむことができる、広島ならではの贅沢なクラシックコンサートです。

日時 12月7日(水) 午後6時半～8時半 ※開場：午後5時半

場所 JMSアステールプラザ大ホール(広島市中区加古町4-17)

入場料 一般:2,500円(当日3,000円) 小・中・高校生:1,500円(当日1,800円)

出演者 藤野真奈美(エリザベト音楽大学出身/マリンバ)

山崎雄太(エリザベト音楽大学出身/テノール)

中村美友(広島大学出身/ピアノ)

住村奈緒(パリ国立高等音楽院出身/ピアノ)

指揮：鈴木織衛

管弦楽：広島交響楽団

チケット取り扱い エディオン広島本店、福屋広島駅前店、チケットぴあ(Pコード:224-798)、ローソンチケット(Lコード:63466)、JMSアステールプラザ、各区民文化センター(安佐北区民文化センターを除く)

問合せ 広島市文化財団企画事業課
☎082-244-0750 ☎082-244-0246

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

主催 (公財)広島市文化財団

助成

(公財)マツダ財団からのお知らせ

(公財)マツダ財団から2023年度の2つ助成のお知らせがあります。

④第39回(2023年度)市民活動 支援

いろいろな体験を通して青少年の成長を促進する市民活動を応援します。一緒に地域を盛り上げ元気にしましょう!

対象となる活動 青少年健全育成のための、民間の非営利活動。

特に、青少年の参画度の高い活動、創意工夫を育てる活動、地域での様々なささえあい活動、学校と地域が連携する活動、次世代のリーダーを育てる活動等を期待しております。

○ボランティア育成

○若者の居場所づくり

○自然とのふれあい

○科学体験・ものづくり

○地域連携・コミュニティづくり

○国際交流・協力

支援金額 総額800万円(1件当たり10～50万円、約30団体)

募集期限 令和5年1月15日(日)

URL <https://mzaidan.mazda.co.jp/bosyu/city/index.html>

⑧第3回「若者×ツナグバ」

若者が地域社会のために行う非営利の活動をサポートします。若者が自分を表現し、チャレンジする場を提供します。参加団体が自ら活動するだけでなく、他の参加団体やマツダ財団との交流を通して広い視野と新たな知見を得てくれることを期待しています。

対象となる活動 若者が地域社会へ貢献する活動なら何でもokです。

対象団体 若者が5名以上の団体で、代表・副代表とも若者であること。若者の定義は、2023年4月1日時点で

満 18 歳以上 30 歳未満の人。

支援金額 総額 150 万円 (1 件当たり
上限 30 万円、5 ～ 7 団体)

募集期限 令和 5 年 1 月 31 日 (火)

URL <https://mzaidan.mazda.co.jp/wakatsuna/index.html>

※**㊤㊦共通項目**

募集地域 広島県、山口県

支援期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和
6 年 3 月 31 日の 1 年間

応募方法 上記マツダ財団ホーム
ページから申請書をダウンロードし、必要
事項を記入して電子メールで下記申込
先に申請してください。(郵送不可)
※募集要項、応募方法等の詳細は上
記ホームページをご覧ください。

オンライン説明会 令和 4 年 12 月 7 日
(水)午後 2 時～3 時半、12 月 23 日(金)
午後 7 時～8 時半

※事前予約制です。マツダ財団ホーム
ページで確認のうえ、メールにてお申
込みください。

申込・問合せ 公益財団法人マツダ財
団事務局

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地
3-1 マツダ株式会社内

MAIL mzaidan.sj@mazda.co.jp

**(公財) 広島市文化財団令和 5
年度上期文化活動助成事業**

広島市内で文化活動している団体又
は個人が、広島市内で行う文化活動の
成果を発表する事業に要する経費の一
部を助成します。

対象団体

①文化活動の場が主として広島市内で
あること

②個人又は団体の構成員及び出演者・
出品者の 5 割以上が、広島市内に居
住又は通勤・通学していること

③団体の事務局の所在地又は連絡先
が広島市内にあること

④目的、組織、代表者等団体の運営に
必要な事項についての定めがあること
⑤国・地方公共団体・企業等が、資本金・
基本金その他これらに準ずるものを出
資した法人でないこと

⑥非営利団体であること

対象となる事業 音楽、美術、演劇、
民俗芸能等の文化活動を行っている
団体又は個人が行う日頃の活動の成
果を発表する事業(出版物の発行及び
学校行事は除く)で、次に掲げる要
件に該当するもの

①事業が広島市内で開催され、広く市
民に公開されること

②非営利の事業であること

③政治又は宗教活動に関わりのない
事業であること

対象事業の実施期間 令和 5 年 4 月 1
日～令和 5 年 9 月 30 日

助成の額

助成の対象となる経費の 2 分の 1 以内
で、20 万円を限度とします。

申込方法

所定の助成金交付申請書に記入の上、
必要書類をそろえて提出してください。
※詳細は下記ホームページをご覧くだ
さい。

受付期間

12 月 1 日 (木) ～12 月 28 日 (水) 午後
5 時必着

※持参の場合は月～金の午前 9 時～
午後 5 時まで受付。

申込・問合せ

(公財) 広島市文化財団企画事業課
〒730-0812 広島市中区加古町 4 番
17 号

☎ 082-244-0750 **☎** 082-245-0246

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

募 集

「第 33 回市民文芸」作品募集

市民の皆さんの創意あふれる文芸作
品を募集します。

入賞・入選作品は、令和 5 年 12 月
発行予定の市民文芸作品集「文芸ひろ
しま」第 33 号に掲載します。

ふるってご応募ください。

募集期間 令和 4 年 11 月 1 日 (火)
～令和 5 年 2 月 28 日 (火)

※当日消印有効 (E メールについては、
令和 5 年 3 月 1 日午前 0 時締切)

※窓口受付は月～金 (祝日、12/29 ～
1/3 を除く) の午前 9 時から午後 5 時
まで

応募資格 広島市内に在住または通
勤、通学している人、広島市内で文芸
活動を行っている人

応募部門 〔一般の部 (年齢不問)〕

①短歌②俳句③川柳④詩⑤小説・シ
ナリオ⑥エッセイ・ノンフィクション⑦
児童文学〔ジュニアの部 (小・中学生)〕
⑧詩⑨俳句

応募規定 応募作品は日本語による

自作かつ未発表の作品に限りです。

①～③及び⑨…各部門 1 人 2 首 (句)
まで (はがき等の用紙 1 枚に連記)。

④～⑧…各部門 1 人 1 編。400 字詰
め原稿用紙 A4 判 (パソコン原稿の場
合はページを 20 字×20 行に設定)に、
④ 5 枚、⑤ 50 枚、⑥ 30 枚、⑦ 20 枚、
⑧ 3 枚以内

応募方法 応募部門、題名 (④～⑧
のみ)、氏名 (ふりがな)、ペンネーム (ふ
りがな)、年齢、郵便番号、住所、連
絡先 (電話番号、E メールアドレス)、
学校名・学年 (ジュニアの部のみ)、
広島市外在住者は、広島市内の通勤・
通学・文芸活動先のいずれかの名称
と所在地を明記してください。④～⑧
は作品 1 部に上記の内容を明記した
別紙 1 部を添付してください。

※応募作品はお返ししません。

※入賞・入選作品 (作者名・ペンネーム
を含む) の著作権は当財団に帰属します。
※詳細は下記ホームページをご覧くだ
さい。

賞 ①～④ [入賞] 1 席 (1 名)
／1 万円、2 席 (2 名) ／5 千円、3 席
(5 名) ／3 千円 [入選] 佳作 (若干
名) ／賞金なし ⑤～⑦ [入賞] 1 席 (1
名) ／3 万円、2 席 (2 名) ／1 万 5
千円、3 席 (3 名) ／1 万円 ⑧⑨ [入
賞] 1 席 (1 名) ／図書カード 3 千円分、
2 席 (2 名) ／図書カード 2 千円分、3
席 (5 名) ／図書カード千円分 [入選]
佳作 (若干名) ／賞品なし

発表 令和 5 年 7 月頃、入賞・入
選者本人へ直接通知

表彰式 令和 5 年 7 月 29 日 (土) 予定

作品送付先及び問合せ

(公財) 広島市文化財団「市民文芸作
品募集」係
〒730-0812 広島市中区加古町 4 番
17 号 JMS アステールプラザ内

☎ 082-244-0750 **☎** 082-245-0246

MAIL bunka@cf.city.hiroshima.jp

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

**プラザ主催事業の
ご案内**

**なかちゃん音楽の輪
「二胡とピアノで奏でる新春コン
サート」**

二胡とピアノが奏でる素晴らしい音

楽をどうぞお楽しみください!

出演者 《二胡》原田由紀さん

《ピアノ》三浦雄希さん

日時 1 月 14 日 (土) 午後 2 時～
3 時 ※開場：午後 1 時半

定員 50 人 (先着順)

参加費 無料

申込 電話・FAX・E-mail・窓口で。

申込受付期間 令和 4 年 12 月 5 日 (月)
～令和 5 年 1 月 10 日 (火)

※定員になり次第、締め切ります。

場所 合人社ウェンディひと・まち
プラザ (まちづくり市民交流プラザ)
北棟 6 階マルチメディアスタジオ

**市民活動人材育成講座
団体・チームを支えるフォロワー
シップ～チームの成果はフォロ
ワーが握っている～**

団体やチームが成果を挙げることが
できるのは、多くのメンバー、即ちフォ
ロワーの力が大きいと言われています。
フォロワーの役割とフォロワーシップを
学習して、団体活動に生かしてみませ
んか。

日時 令和 5 年 1 月 24 日、1 月 31 日、
2 月 7 日、2 月 14 日火曜午後 6 時半
～8 時半 [全 4 回]

定員 16 名 (先着順)

対象 市民活動や地域活動などに
関わり (これから始めようと思っている
方)、原則 4 回参加できる方

参加費 無料

講師 オフィス・タニ 谷一善さん

申込 電話・FAX・E-mail・窓口で

申込受付期間 令和 4 年 12 月 12 日 (月)
～令和 5 年 1 月 20 日 (金)

※定員になり次第、締め切ります。

場所 合人社ウェンディひと・まち
プラザ (まちづくり市民交流プラザ)
北棟 6 階マルチメディアスタジオ

**余暇楽し人 (タノシビト) への
あそび Cafe**

相談員の皆さんから余暇活用のため
のお話を聞いて、余暇をあなたらしく生
かす方法を一緒に考えてみませんか?
希望者には余暇についての個別相談を
行います。

日時 令和 4 年 12 月 17 日、令和
5 年 1 月 21 日、2 月 18 日、3 月 18 日
いずれも土曜午後 2 時～3 時

※開場は午後 1 時 50 分

定員 15 人

申込開始日 各月 1 日から受付開始※
定員になり次第、締め切ります。

場所 合人社ウェンディひと・まち
プラザ (まちづくり市民交流プラザ)

相談員 余暇開発士、レクリエーショ
ン介護士など

パソコン講座

ワード、エクセル、ホームページの作
成方法などの講座を開催します。

申込方法

往復はがき、ファクスまたはメールで
講座名・住所・氏名 (ふりがな)・電
話番号 (ファクスでお申込みの方はファ
クス番号) を記入のうえ、申込期間内
に合人ウェンディひと・まちプラザ (ま
ちづくり市民交流プラザ) へお申込み
ください。

※電話による受付は行っていないです。

場所 合人社ウェンディひと・まち
プラザ (まちづくり市民交流プラザ)
北棟 6 階マルチメディア実習室

講座名	Jimdo でホームページ作成講座
日時	令和 5 年 1/13、1/20、1/27、2/3 金曜 (全 4 回) 19:00 ～ 21:00
内容	無料サービス「Jimdo」を活用したサイ ト作成の実習
対象	パソコンの基本操作ができブラウザが扱 える方 (中級者以上)
定員	38 人 (申込多数の場合は抽選)
受講料	4,500 円 (テキスト代込み)
申込期間	令和 4 年 11 月 15 日～令和 5 月 7 日 (必着)
講座名	バーチャルツアーを体験してみよう
日時	令和 5 年 1/15、1/22、1/29 日曜 (全 3 回) 13:30 ～ 15:30
内容	Google Earth やマップ、ストリートビュー を活用し各所などを訪れるバーチャルツ アーを楽しむ
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
定員	20 人 (申込多数の場合は抽選)
受講料	3,500 円 (テキスト代込み)
申込期間	令和 4 年 11 月 15 日～令和 5 月 7 日 (必着)
講座名	ゆっくり進めるワード講座
日時	令和 5 年 2/24、3/3、3/10 金曜 (全 3 回) 10:00 ～ 12:00
内容	ワードの基本操作・機能をゆっくり丁寧 に学ぶ
対象	文字入力ができる方
定員	30 人 (申込多数の場合は抽選)
受講料	3,300 円 (テキスト代込み)
申込期間	令和 5 年 1 月 5 日～2 月 15 日 (必着)

講座名	ゆっくり進めるエクセル講座
日時	令和 5 年 2/24、3/3、3/10 金曜 (全 3 回) 13:30 ～ 15:30
内容	エクセルの基本操作・機能をゆっくり丁寧 に学ぶ
対象	文字入力ができる方
定員	30 人 (申込多数の場合は抽選)
受講料	3,300 円 (テキスト代込み)
申込期間	令和 5 年 1 月 5 日～2 月 15 日 (必着)
講座名	自治会・PTA で役立つワードとエクセル
日時	令和 5 年 3/5、3/12、3/19、3/26 日曜 (全 4 回) 13:30 ～ 15:30
内容	自治会や PTA 活動で使える文章作成の 学習
対象	文字入力と Excel の基本操作ができる方
定員	20 人 (申込多数の場合は抽選)
受講料	4,500 円 (テキスト代込み)
申込期間	令和 5 年 1 月 10 日～2 月 20 日 (必着)

パソコンサロン

初めてパソコンに触れる方や、基本
的なパソコン操作に自信のない方を対
象に、パソコンを無料開放します。会
場には ICT ボランティアがいますので、
わからないことがあれば気軽ににおたず
ねください。

日時 令和 4 年 12 月 4 日、11 日、
18 日、25 日／令和 5 年 2 月 5 日、12 日、
19 日、26 日

いずれも日曜日、午後 1 時半～4 時半
(時間内出入り自由)

申込 不要 (無料)

※パソコンの開放台数は 20 台

※パソコンの持込みはご遠慮くださ
い。

場所 合人社ウェンディひと・まち
プラザ (まちづくり市民交流プラザ)
北棟 6 階マルチメディア実習室

**「プラザ主催事業のご案内」に
関する申込・お問合せは・・・**

広島市まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号

(合人社ウェンディひと・まちプラザ)

☎ 082-545-3911 **☎** 082-545-3838

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

催しの変更などに関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、
今後、掲載している催しなどの開催状
況 (内容・定員など) が変更や中止にな
る場合があります。詳しい開催状況は、
主催者ホームページをご確認いただく
か、主催者までお問い合わせください。



生涯学習成果発表事業

『ガンバルーン』チーム対抗ゲームを開催しました。

「ガンバルーン」は高齢者、障害者、低体力者に向けて運動を楽しむことを目的に幅広くグループ活動等で使われています。

今回の講座では、地域で「ガンバルーン」を使い体操や運動を行っているグループの方を対象に「ガンバルーン」チーム対抗ゲームを実施しました。「ガンバルーン」をザルに載せるザル載せゲーム、テーブル上に載せるテーブル載せゲーム、カゴを組み合わせて作ったビンゴに入れるビンゴゲーム、チーム逆転を狙うラッキーゲームの計4種類のゲームを実施しました。

参加者の中には、開始1時間前に集まり「ガンバルーン」を使いキャッチボールを行う姿もあるなど、参加への意気込みが伝わってきました。ゲームが始まると参加者はグループ毎で話し合い、ときには戦略を練りながらゲームを楽しみました。ゲームに必死になるあまり、「ガンバルーン」を投げはじめるとラインから足が飛び出すこともあり、得点係が「フライング。もう一度投げてください!」という場面もありました。

ゲーム得点の集計時間に、椅子に座って行う「座ソーラン」を参加者全員で踊りました。

ガンバルーンというゲームを通じて人の輪が広がり、地域を越えて集まっていたいただいた方々のご縁



▲テーブル載せゲームの様子

により楽しい時間を過ごすことができました。

社会的課題解決事業・市民活動団体運営支援講座 「PR動画作成の最初の一步」を開催しました。

プラザの設置目的の一つに「市民活動団体の支援」があります。活動場所の提供、広報協力、学習支援（スキル向上）、発表の場の提供（市民交流フェスタ）などさまざまな形で支援を行っております。しかし、コロナ禍以降は一部で思うような支援が行えなくなりました。中でも「市民交流フェスタ（発表の場）」の中止は大きな影響がありました。

この課題を解決するため、人が集わなくても活動を発表できる（伝える）方法として動画の活用に着目し、当講座を開催する運びとなりました。

ただし、よくある「撮影した動画の編集を学ぶ講座」ではありません。講師との協議を重ねていく中で「経験のない素人がPR動画を作成するためには、撮影前にしっかりと台本作りが必要だ!」となり、今回は「PR動画作成の最初の一步～作成のポイントは編集前にある」と題して講座を開催し、次の要領で学習しました。

- ①自分達の活動を振り返り目的をメンバーと共有するため、参加条件を所属団体から2名以上とする。
- ②誰に・何を伝え、その結果どうしてほしいか整理する。
- ③数ある動画の撮影パターンから自分達の作りたい動画に適したパターンを探す。
- ④動画のストーリーを考える。
- ⑤各シーンを絵コンテに起こす（人物・背景・シーンに必要な機材、どの距離から撮影するか等）。
- ⑥実際に撮影する。
- ⑦講師による簡易編集。

受講された皆さまからは、「自分達の活動を振り返る良い機会になりました。」

「動画を誰に見せてどうしてほしいのか、その為に何を伝えるのか、事前にしっかり考えることの大切さを学びました。」などの声をいただき、講師・職員ともに開催して良かったと実感できる講座となりました。



▲ストーリー作成の様子



▲ナレーション吹込みの様子

募集しています!

「らしく『情報の森』」に載せてほしい!という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「令和5年3月下旬発行予定」です。令和5年4月以降の情報をお待ちしています。下記、発行者までお送りください。[令和5年1月末日必着]

合人社ウェンディひと・まちプラザ (広島市まちづくり市民交流プラザ)

●開館時間
午前9時30分～午後10時

●休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日

●交通アクセス
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分

●ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

●ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

●E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp



プラザHP

〒730-0036 広島市中区袋町6-36
TEL: 082 (545) 3911 (代表)
TEL: 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)
FAX: 082 (545) 3838

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす使用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

